

練習の成果を発揮 小学校ブロック陸上競技大会

松尾町運動公園陸上競技場を会場として5月21日、小学校ブロック陸上競技大会が開催されました。

当日は、横芝・松尾・蓮沼・芝山から小学生約400名が参加し、日頃の練習の成果を発揮しました。町内各小学校の主な競技結果は次のとおりです。

- ▶100m…優勝 加藤太一(上堺) 加藤千夏(上堺) 2位 小山美由紀(横芝) 3位 佐野恵子(大総) 多辺田洋介(上堺)
- ▶200m…優勝 加藤太一(上堺) 2位 若梅陽(横芝) ▶150m…2位 石田千裕(横芝) ▶800m…優勝 鈴木利実(横芝) 歌代浩美(横芝) ▶1500m…優勝 松田和丈(横芝) 2位 小川晃央(横芝) 3位 嘉瀬裕(横芝) ▶70mハードル…優勝 中川朋美(横芝) 2位 滝口明美(横芝) 坂野綾子(横芝) 3位 椎名綾子(横芝) 海保直也(横芝) 押尾裕美(横芝) ▶走幅跳び…優勝 越川宏美(横芝) 2位 本間喜代美(横芝) 3位 向後卓宏(横芝)
- ▶走高跳び…優勝 古作佳介(上堺) 原奈緒子(横芝) 歌代浩美(横芝) 2位 寺門亜希奈(横芝)



あと7周がんばれー



祖父や祖母が同居していると、つい孫をあまやかし、自立心を押さえ、わがままな子どもに育てがちだと非難されることが多
いようです。また、祖父と両親の意見が合わず、家庭内の秩序が乱れ、子どもの心に結果的には悪影響を与えられているといわれています。

しかし、反対に父親や母親がきびしすぎて子どもはそれのけ口を祖父に求める場合もあり、いちがいに同居祖父の功罪をきめつけることはできません。

むしろ今日では、祖父・祖母は両親とは違った味わいをもつ存在として、子どもに親しまれるものが多く、その限りでは、祖母は子どもに夢を与え、楽しみを増す潤滑油の働きをしています。祖父が無責任に孫を溺

祖父母の役割

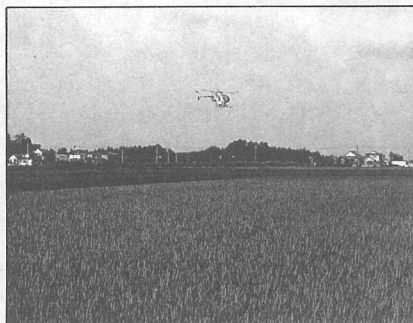


愛したのは昔のことで、今の多くの老人は、むしろ親を立て、ひそかに両親の足りないところを補う役割を果たしています。

ひとたび父母の不在、あるいは欠損という事態になると、祖父母が父や母と直接とって替わる役割を担うことになり、そこで新しい時代に適応し得ないまま失敗する例もでてくるのです。

何事にもそれなりの勉強が大切だということは、老人にも当てはまることです。子どもはただきびしすぎるだけの親からは離れていくのです。

社会教育指導員 宇野克彰



ヘリコプターによる
薬剤の空中散布は
7月11日と27日の
予定です。
(天候により順延します)

横を向く羅漢様あり笑ふあり風の
さやぎの中に在はして

西山満里子

裏山に咲きみつ藤の長房が草刈る
吾の肩にふれたり

萩原 信一

俳句詠む客観写生と同じ眼に老い
は金権汚辱の世を見る

土屋 栗水

自転車の前と後に孫乗せて亡夫は
朝毎田を見廻りき

鈴木 やす

引き水はゆるく早苗田めぐりて
水には土の匂ひを含む

永藤 滋

車窓より浪切不動の見えくればこ
こに遊びし幼日思ふ

津田 若菜

叔父さんの匂ひがすると吾子は言
ひいただきし机に教科書入るる

中越美代子

籠つくる職人も減り孟宗は買手な
きまま伐られゆくなり

土屋 五六

くれなひをはつか帯びるし蒼けふ
咲きて白しも二輪車の花

選者 斎藤つね子

